



SMART HJC 11B

2nd GEN BASIC MOTORCYCLE BLUETOOTH® **COMMUNICATION SYSTEM FOR HJC HELMETS**





ユーザーガイド

バージョン1.0.0



目次

1.	SMAR	5	
1.1	製品特	5 6 7	
1.2	製品の		
1.3	同梱品		
2.	メイン	ユニットをヘルメットに取り付ける	8
2.1	ヘルメ	ット取付	8
	2.1.1	システムヘルメットチンバー/ オープン&フルフェイスバイザー開	8
	2.1.2	ヘルメットモジュールカバー取外し	8
	2.1.3	ヘルメットのチークパッド取外し	9
	2.1.4	ホタンモジュール取付	9
	2.1.5	Bluetoothモジュール取付	10
	2.1.6	マイク取付	11
	2.1.7	スピーカーモジュール取付	14
	2.1.8		15
	2.1.9	チークバッド締め付け	15
	2.1.10	システムヘルメットチンハー/ オープン&フルフェイスバイザー閉	16
3.	はじめ	に	17
3.1	ダウンロード可能なソフトウェア		17
	3.1.1	SMART HJC BTアプリ	17
	3.1.2	SMART HJC Device Manager	17
3.2	充電		17
3.3	本書で	18	

3.4 電源オン/電源オフ

3.5 バッテリー残量を確認する

3.6 音量の調節

18 18 19

4.	メインユニットと他のBLUETOOTH			
	デバイスをペアリングする	20		
4.1	電話ペアリング	20		
	4.1.1 SMART HJC 11Bとの初期ペアリング	20		
	4.1.2 SMART HJC 11Bがオフのときのペアリング	21		
	4.1.3 SMART HJC 11Bがオンのときのペアリング	22		
4.2	2台目の電話をペアリング - 2台目の			
	携帝電話、GPS、SR10	22		
4.3	電話選択ペアリングで通信方法を選ぶ:ハンズ			
	フリーまたはA2DPステレオ	23		
	4.3.1 電話選択ペアリング:ハンズフリープロファイル	23		
	4.3.2 メディア選択ペアリング:A2DPプロファイル	23		
4.4	GPSペアリング	24		
5.	携帯電話の使用方法	25		
5.1	電話を掛ける/電話に出る	25		
5.2	Speedダイヤル	25		
	5.2.1 Speedダイヤルプリセットを割り当てる	25		
	5.2.2 Speedダイヤルプリセットを使用する	25		
6.	ステレオミュージック	27		
6.1	Bluetoothステレオミュージック	27		
6.2	音楽の共有			

- 7.1 インターコムのペアリング 28
 - 7.1.1スマートインターコムペアリング (SIP) を使用する287.1.2ボタンを使用する29

28

30

7.2 最後にペアリングしたフレンドがフレンド1にな ります

7.3 2方向インターコム 31

8.	ユニバーサルインターコム	32
8.1	ユニバーサルインターコムペアリング	32
8.2	2方向ユニバーサルインターコム	32
9.	機能の優先順位とファームウェアのアップグレート	* 33
9.1	機能の優先順位	33
9.2	ファームウェアのアップグレード	33
10.	設定	34
10.1	メインユニット設定メニュー	34
	10.1.1 すべてのペアリングを削除する	35
10.2	ソフトウェアの設定	35
	10.2.1 メインユニットの使用言語	35
	10.2.2 オーディオイコライザー(初期値:オフ)	35
	10.2.3 Vox電話(初期値:有効)	35
	10.2.4 Voxインターコム(初期値:無効)	36
	10.2.5 HDインターコム(初期値:有効)	36
	10.2.6 HDボイス(初期値:有効)	36
	10.2.7 Audio Multitasking™(デフォルト:無効)	37
	10.2.8 バックグラウンドの音量(デフォルト:レベル5)	38
	10.2.9 音源プライオリティ(初期値:インターコム)	38
	10.2.10 音声プロンプト (初期値:有効)	38



10.2.11 Advanced Noise Control™(常に有効)

11.1 異常リセット

11.2工場初期化

39

40

39

38

1. SMART HJC 11Bについて

1.1 製品特長



Bluetooth[®] 5.1



インターコム最大400 m*



2方向インターコム



Audio Multitasking[™]



カスタムヘルメットフィット

* 開けた地形で

1.2 製品の詳細





1.3 同梱品





SMART HJC 11B

システム/オープンフェイ スヘルメット用のケーブル Boomマイク ケーブルBoomマイク用の マイクスポンジ







フルフェイスヘルメット用の ケーブルマイク ケーブルマイク

ネジ





USB電源&データケーブル (USB-C)

六角レンチ

SMART HJC 11B対応のHJCヘルメットはwww.smarthjc.comでご覧頂 けます

2.1 ヘルメット取付

システムヘルメット、オープンフェイスヘルメット、またはフルフェイスヘルメッ トにメインユニットを安全に取り付けるには、以下の手順に従ってください。

2.1.1 システムヘルメットチンバー/オープン&フルフェイスバイザー開

1. システムヘルメットのチンバー、またはオープンフェイスヘルメットのシー ルドバイザーを完全に持ち上げます。



または



システムヘルメット

オープンフェイスヘルメット

2.1.2 ヘルメットモジュールカバー取外し

1. 左サイドカバーのタブを押し、斜めに左サイドカバーを押し上げ、取り外し ます。





- 2 メインユニットをヘルメットに取り付ける
- 2. ヘルメットのリアカバーにある2本の短いネジを付属の六角レンチを使って緩め、リアカバーを外します。



2.1.3 ヘルメットのチークパッド取外し

1. チークパッドのスナップボタンを外し、ヘルメットからチークパッドを外し ます。



2.1.4 ボタンモジュール取付

1. ボタンモジュールの溝がある側が、対応する溝に合うことを確認します。 次に、「カチッ」という音がするまで、ボタンモジュールを対応する場所まで スライドさせます。



注記:ボタンモジュールのケーブルは、図のように対応する溝に収納されていることを確認してください。

2.1.5 Bluetoothモジュール取付

1. BluetoothモジュールのUSBポートをヘルメット後方に向け、ラバーガード を引き上げ、Bluetoothモジュールをスロットに挿入します。



注記:ヘルメットのラバーガードがBluetoothモジュールとスロットの間に 挟まっていないことを確認してください。



2. Bluetoothモジュールのケーブルを整理するには、図のようにラバーガー ドを引き、溝にケーブルを入れてください。



- 2 メインユニットをヘルメットに取り付ける
- 3. 残りのケーブルは、ヘルメットのラバーガードの下の隙間に入れます。



4. Bluetoothモジュールがヘルメットにしっかり固定されるまで、2本の長い ネジを締めます。



2.1.6 マイク取付

- システムヘルメットまたはオープンフェイスヘルメットのマイク取付
- 1. ケーブルBoomマイクの長い方のフックをヘルメットのEPSの溝に先に差し込み、次に短い方のフックを差し込みます。



- 2 メインユニットをヘルメットに取り付ける
- 2. マイクのケーブルを溝に入れ、残りのケーブルをスピーカーポケットに入れ、スピーカーユニットを装着します。



3. マイクのケーブルの矢印を合わせ、ケーブルをマイクコネクターに挿入します。



- フルフェイスヘルメットのマイク取付
- 1. マイク用ベルクロの粘着テープカバーをはがし、ヘルメットのチンガード の内側に貼り付けます。







- 2 メインユニットをヘルメットに取り付ける
- 2. ベルクロにケーブルマイクを貼り付けます。



3. マイクのケーブルを溝に入れ、残りのケーブルをスピーカーポケットに入れ、図のようにスピーカーユニットを装着します。



4. マイクのケーブルの矢印を合わせ、ケーブルをマイクコネクターに挿入します。



2.1.7 スピーカーモジュール取付

スピーカー(右)の長い方のフックをスピーカーポケットの底穴に挿入します。次に、スピーカー(右)の短い方のフックをスピーカーポケット上の穴に挿入します。



[取付中、マイクのケーブルがスピーカーユニットに押しつぶされないよう気をつ けてください]

2. それから、ユニットの上面を押して、ヘルメットのスピーカーポケットにしっかり固定します。



[取付後、スピーカーユニットの場所をライダーの耳の位置に合わせることができ ます]

3. 反対側でも、スピーカー(左)と同じ手順を繰り返します。

注記: スピーカーユニット取外し スピーカーユニットを取り外すには、**六角レンチ**を上部の短い方のフックエ リアに差し込み、スピーカーユニットを引き外します。



2.1.8 配線

1. ヘルメットのラバーガード下の隙間にケーブルの束を入れ、残りのケーブルを図のようにアーチ型に整理します。



2. 残ったケーブルをチークパッドの溝に合わせ、図のようにチークパッドを後 ろ側から取り付けます。



2.1.9 チークパッド締め付け

1. チークパッドを後ろ側から再度取り付け、スナップボタンをカチっと留めます。



2.1.10 システムヘルメットチンバー/オープン&フルフェイスバイザー閉

1. システムヘルメットのチンバー、またはオープンフェイスヘルメットのシー ルドバイザーを降ろします。



システムヘルメット

オープンフェイスヘルメット

2. ヘルメットを着用したときに口元の近くにケーブルBoomマイクがあるか、 確認してください。



3. はじめに

3.1 ダウンロード可能なソフトウェア

3.1.1 SMART HJC BTアプリ

スマートフォンとメインユニットをペアリングすると、各種設定や管理を SMART HJC BTアプリで素早く簡単に行うことができます。



• SMART HJC BTアプリはGoogle Play Store またはApp Store からダウ ンロードできます。

3.1.2 SMART HJC Device Manager

SMART HJC Device Managerを使うと、パソコンから直接、ファームウェア のアップグレードやファームウェアの設定を行えます。



 SMART HJC Device Managerは<u>www.smarthjc.com</u>からダウンロー ドできます。

3.2 充電

メインユニットの充電





充電方法にもよります

が、メインユニットは約 2.5時間で完全に充電さ れます。

注記:

- 充電中はメインユニットが取り付けられたヘルメットを外していなけれ ばなりません。メインユニットは充電中、自動的にオフになります。
- FCC、CE、IC、KCまたはその他の地域の認める機関で承認されている第 三者製USB充電器は、HJC製品で使用できます。
- 承認されていない充電器を使用すると、火災、爆発、漏れなどの危険が 発生し、バッテリーの寿命や性能が低下する可能性があります。
- メインユニットは、入力5VのUSB充電デバイスとのみ互換性があります。

3.3 本書で使用するマーク



3.4 電源オン/電源オフ



3.5 バッテリー残量を確認する

メインユニットの電源をオンしたときにバッテリー残量を確認できます。 **電源オン**



注記:使用中にバッテリー残量が少なくなると「バッテリーLow」という音 声プロンプトが聞こえます。

3 はじめに

3.6 音量の調節

(+) ボタンまたは(-) ボタンをタップして、音量を上げ下げできます。音量は スマホ、インターコムなどのオーディオソースごとに設定でき、メインユニット を再起動してもその音量が維持されます。



4. メインユニットと他のBLUETOOTH デバイスをペアリングする

ヘッドセットと他のBluetoothデバイスを初めて使用するときは、「ペアリン グ」する必要があります。ペアリングすると、通信可能範囲内にいる相手を認 識し、お互いに通信できるようになります。

メインユニットはスマートフォン、GPS、MP3プレーヤー、Sena SR10 2ウェイ ラジオアダプターなどの複数のBluetoothデバイスとペアリングできます。ペ アリングする際は、「電話ペアリング」、「2台目の電話ペアリング」、「GPSペ アリング」を使用します。メインユニットは他のSMART HJCメインユニットを 最大3台までペアリングすることもできます。

最大3台のSMART HJCメインユニットとペアリング可能



ペアリング可能なデバイス:



4.1 電話ペアリング

電話のペアリングの方法は3つあります。

4.1.1 SMART HJC 11Bとの初期ペアリング

メインユニットを最初にオンにしたときまたは以下の状況において、メインユ ニットは自動的に電話ペアリングモードに入ります。

- 工場初期化を実行して再起動する
- **すべてのペアリングを削除する**を実行して再起動する。
- 1. TAPボタンと(+)ボタンを1秒間長押しする。



- 4 メインユニットと他のBLUETOOTHデバイスをペアリングする
- 検出されたBluetoothデバイスのリストのなかからSMART HJC 11Bを選びます。PINが要求された場合は、0000を入力します。



注記:

- 電話ペアリングモードは3分間続きます。
- 電話ペアリングをキャンセルするには、TAPボタンをタップします。

4.1.2 SMART HJC 11Bがオフのときのペアリング

1. メインユニットの電源がオフの状態で、**TAPボタン**と(+) ボタンを長押し し、LEDが赤色と青色に交互に点滅して「電話ペアリング」という音声プロ ンプトが聞こえたら手を離します。





検出されたBluetoothデバイスのリストのなかからSMART HJC 11Bを選びます。PINが要求された場合は、0000を入力します。



4 メインユニットと他のBLUETOOTHデバイスをペアリングする

4.1.3 SMART HJC 11Bがオンのときのペアリング

1. メインユニットがオンの状態で、TAPボタンを10秒間長押しします。



検出されたBluetoothデバイスのリストのなかからSMART HJC 11Bを選びます。PINが要求された場合は、0000を入力します。



- 4.2 2台目の電話をペアリング 2台目の 携帯電話、GPS、SR10
- 1. TAPボタンを10秒間長押しします。



2. (+)ボタンをダブルタップします。





3. 検出されたBluetoothデバイスのリス トのなかから**SMART HJC 11B**を選び ます。BluetoothデバイスでPINが要求 された場合は、0000を入力します。



4.3 電話選択ペアリングで通信方法を選ぶ:ハンズフリーま たはA2DPステレオ

電話ペアリングでは、ハンズフリーまたはA2DPステレオのBluetoothプロファイルが確立されます。電話選択ペアリングでは2台のデバイスと通信できるようにプロファイルが別々に確立されます。

4.3.1 電話選択ペアリング:ハンズフリープロファイル

1. TAPボタンを10秒間長押しします。



2. (+)ボタンを3回タップします。

 $= \underbrace{+} \begin{pmatrix} g_{yy} \\ 3x \end{pmatrix}$



後出されたBluetoothデバイスのリストのなかからSMART HJC 11Bを選びます。PINが要求された場合は、0000を入力します。



- 4.3.2 メディア選択ペアリング:A2DPプロファイル
- 1. TAPボタンを10秒間長押しします。



2. (+)ボタンを4回タップします。





- 4 メインユニットと他のBLUETOOTHデバイスをペアリングする
- 検出されたBluetoothデバイスのリストのなかからSMART HJC 11Bを選びます。PINが要求された場合は、0000を入力します。



4.4 GPSペアリング

1. TAPボタンを10秒間長押しします。





2. **(+)ボタン**を5回タップします。





 検出されたデバイスのリストのな かからSMART HJC 11Bを選びま す。BluetoothデバイスでPINが要求さ れた場合は、0000を入力します。



5.携帯電話の使用方法

5.1 電話を掛ける/電話に出る



5.2 Speedダイヤル

5.2.1 Speedダイヤルプリセットを割り当てる

Speedダイヤルプリセットは、SMART HJC BTアプリを使って割り当てできます。

5.2.2 Speedダイヤルプリセットを使用する

 $= \underbrace{+}_{1x} \left(\begin{array}{c} y \\ y \\ 1x \end{array} \right) t t t t t$

1. Speedダイヤルメニューを開きます。



2. Speedダイヤルプリセット番号を進めたり戻したりします。

(1) 最後にかけた番号

(2) Speedダイヤル1

(3) Speedダイヤル2

(4) Speedダイヤル3

(5) キャンセル

3. スピードダイヤルプリセット番号のひとつに電話をかけます。



4. 直近で電話した番号にリダイヤルもできます。

6. ステレオミュージック

6.1 Bluetoothステレオミュージック



6.2 音楽の共有

2方向インターコム会話中にBluetoothステレオミュージックを使用して、インターコムフレンドと音楽を共有することができます。

注記:

- 自分も通話相手も曲のスキップや頭出しなどをリモート操作できます。
- 携帯電話を使用しているときまたはGPSの指示を聞いているときは、音楽の共有が一時停止します。
- Audio Multitaskingが有効になっていて、音楽を聴きながらインター コム通話をすると、音楽の共有は動作しません。

6.2.1 Bluetoothインターコムの音楽共有

2方向インターコム会話のインターコムフレンドと音楽を共有することができ ます。

音楽の共有を開始/終了



ン/ 「[ビープ音が2回鳴る]」

7. BLUETOOTHインターコム

Bluetoothインターコム会話では、最大3人がメインユニットとペアリングできます。



7.1 インターコムのペアリング

メインユニットをペアリングする方法は2つあります。

7.1.1 スマートインターコムペアリング (SIP) を使用する

SIPでは、SMART HJC BTアプリのQRコードをスキャンすることによって素 早くペアリングできます。ボタンを操作する必要はありません。

- 1. スマートフォンとメインユニットをペアリングします。
- 2. SMART HJC BTアプリを開き、(スマートインターコムペアリングメニ ュー)をタップします。
- 3. フレンド**(B)**のスマートフォンに表示されたQRコードをスキャンします。
 - フレンド(B)は自分のスマートフォンでSMART HJC BTアプリを開き、
 、QRコード(闘)の順にタップしてQRコードを表示します。



7 BLUETOOTHインターコム

- 4. **保存**をタップし、フレンド**(B)**が**あなた(A)**とペアリングされたか確認しま す。
- 5. **スキャン**(**D**)をタップし、手順3と4を繰り返し、**インターコムフレンド**(C) と**フレンド(D)**をペアリングします。

注記:スマートインターコムペアリング(SIP)はBluetooth 3.0以前の SMART HJCメインユニットには対応していません。

7.1.2 ボタンを使用する



1.「**インターコムペアリング**」という音声プロンプトが聞こえるまで、各ユー ザーが同時にTAPボタンを5秒間長押しします。



2. どちらかのメインユニットでTAPボタンをタップします。



3. 上のステップを繰り返し、**他のメインユニット(CおよびD)**とペアリングします。

7.2 最後にペアリングしたフレンドがフレンド1になります

インターコムペアリングキューは「後着順」です。メインユニットシステムに、ペアリングされた複数のインターコム会話用メインユニットがある場合、最後にペアリングしたメインユニットが最初のインターコムフレンドとして設定されます。例えば、上記の手順でペアリングした後、 メインユニット(D)がメインユニット(A)の1人目のインターコムフレンドになります。メインユニット(C)は、メインユニット(A)の2人目のインターコム フレンド、そしてメインユニット(B)は、メインユニット(A)の3人目のインターコム



7.3 2方向インターコム

インターコムフレンドとのインターコム通話を開始または終了できます。



1人目のインターコムフレンドDと会話を始める/終える



2人目のインターコムフレンドCと会話を始める/終える



3人目のインターコムフレンドBと会話を始める/終える



8. ユニバーサルインターコム

ユニバーサルインターコムでは、非SMART HJC Bluetoothメインユニット のユーザーとインターコム通話ができます。非SMART HJC Bluetoothメイ ンユニットは、Bluetoothハンズフリープロファイル(HFP)をサポートして いる場合に、SMART HJCシステムに接続できます。自分のメインユニットと 非SMART HJCメインユニットを一度に1台だけペアリングできます。通話可 能距離は、接続されるメインユニットの性能によって異なります。非SMART HJCメインユニットをSMART HJCのメインユニットにペアリングすると、2台 目の電話ペアリングでペアリングされていた別のBluetoothデバイスは切断 されます。

8.1 ユニバーサルインターコムペアリング



4. 非SMART HJCメインユニットをハンズフリーペアリングモードにします。メ インユニットが非SMART HJC Bluetoothメインユニットと自動的にペアリ ングされます。

8.2 2方向ユニバーサルインターコム

SMART HJCとのインターコム接続と同じ方法で、非SMART HJC Bluetooth メインユニットとの**ユニバーサルインターコム**接続を開始できます。



通常の2方向インターコムと同じ方法で、2方向ユニバーサルインターコム を開始/終了できます。セクション7.3:「2方向インターコム」を参照ください。

9. 機能の優先順位とファームウェアの アップグレード

9.1 機能の優先順位

メインユニットは、以下の優先順位で動作します。

(最高) 携帯電話

インターコム

Bluetoothステレオミュージックによる音楽の共有

(最低) Bluetoothステレオミュージック

優先順位が低い機能は、高い機能によって常に中断されます。

注記:音楽を音源プライオリティに選択すると、優先順位が以下のように 変わります。

(最高)	携带電話
	Bluetoothステレオミュージック
	インターコム
(最低)	Bluetoothステレオミュージックによる音楽の共有

9.2 ファームウェアのアップグレード

SMART HJC Device Managerを使用してファームウェアをアップグレード できます。

USB電源&データケーブル(USB-C)をPCに接続し、SMART HJC Device Managerを使用してファームウェアをアップグレードします。

<u>www.smarthjc.com</u>にアクセスして、最新のソフトウェアダウンロードを確認してください。

ここをクリックしてwww.smarthjc.comにアクセスしてください

10. 設定

10.1 メインユニット設定メニュー

^{押下} 10s

設定メニューにアクセスする

= 🗁

ξO)

メインユニット設定メニュー

音声設定メニュー	TAPボタンのタップ
電話ペアリング	なし
2台目の電話をペアリング	なし
電話選択ペアリング	なし
メディア選択ペアリング	なし
GPSペアリング	なし
すべてのペアリングを削除する	実行
ユニバーサルインターコムペアリング	実行
工場初期化	実行





10.1.1 すべてのペアリングを削除する

メインユニットのすべてのBluetoothペアリング情報を削除することができま す。

10.2 ソフトウェアの設定

メインユニットの設定は、SMART HJC BTアプリまたはSMART HJC Device Managerから変更できます。



10.2.1 メインユニットの使用言語

デバイスの言語を選択できます。ヘッドセットを再起動しても、選択した言語は維持されます。

10.2.2 オーディオイコライザー(初期値:オフ)

オーディオのさまざまな周波数範囲のデシベルレベルを増減します。

- バランスは、すべての周波数範囲が同じ音量レベル(0 dB)になるよう調整します。
- バスブーストは、低音域 (20Hz~250Hz) を強調します。
- **ミッドブースト**は、中音域 (250Hz~4kHz) を強調します。
- トレブルブーストは、高音域(4kHz~20kHz)を強調します。

10.2.3 Vox電話(初期値:有効)

この機能を有効にすると、着信時に大きな声を出すだけで電話に出ること ができます。電話の着信音が聞こえたら、「こんにちは」などと大きな声で言 うか、またはマイクに空気を吹きかけると通話を開始できます。インターコム に接続している場合はVOX電話が一時的に無効になります。この機能が無 効になっている場合、電話を取るには、TAPボタンをタップしなければなりま せん。

10.2.4 Voxインターコム(初期値:無効)

この機能を有効にすると、最後に接続したインターコムフレンドと、声によっ てインターコム通話を開始できます。インターコムを開始するには、「こんに ちは」などの言葉を大きな声でマイクに発するか、空気を吹きかけます。大 きな声を出してインターコム通話を開始した場合、あなたとインターコムフ レンドが20秒間沈黙しているとインターコムが自動的に終了します。手動で TAPボタンをタップしてインターコム会話を開始した場合は、手動でインタ ーコム会話を終了しなければなりません。声でインターコム会話を開始し て、手動でTAPボタンをタップして会話を終了した場合、一時的に、声でイン ターコムを開始することができなくなります。この場合は、TAPボタンをタッ プして、インターコムを再開します。これは、強風のノイズによってインターコ ムが意図せず接続されることを防ぐためです。メインユニットを再起動する と、大きな声でインターコム通話を開始できるようになります。

10.2.5 HDインターコム(初期値:有効)

HDインターコムは2方向インターコムの音声を通常品質からHD品質に高 めます。この機能を無効にすると、2方向インターコムが通常品質の音声に戻 ります。

注記:

- HDインターコムの通信可能距離は、通常のインターコム通信よりも短くなります。
- Audio Multitaskingを有効にするとHDインターコムが一時的に無効 になります。

10.2.6 HDボイス(初期値:有効)

HDボイスで、高精細度通話が可能になります。通話の音声が鮮明でクリアになります。

この機能を有効にすると、着信時にインターコム通話が中断されるとともに、インターコム通話中にSR10からの音声が聞こえなくなります。

注記:

- メインユニットに接続するBluetoothデバイスがHDボイスに対応しているかどうかは、各製造元に問い合わせてください。
- HDボイスは、Audio Multitaskingが無効のときだけ、有効になります。

10.2.7 Audio Multitasking™(デフォルト:無効)

Audio Multitaskingで、同時に2つの機能の音声を聞くことができま す。Audio Multitaskingが有効になっていると、通話、GPSの指示、インター コム会話と、バックグラウンドのスマートフォンから流れる音楽、GPSアプリの 指示の音を小さな音で重ねることができます。フォアグラウンドの音声の音 量を上げたり下げたりすると、バックグラウンドの重なっている音の音量も上 がったり下がったります。フォアグラウンドの音声の音量は、メインユニットを 使用して調整できます。SMART HJC Device ManagerまたはSMART HJC BTアプリを使って、聞こえるバックグラウンド音声の音量を調整できます。HD インターコム、HDボイス、音源プライオリティは、Audio Multitaskingが有 効になると、一時的に無効になります。

エニリ	フォアグラウンド*			バックグラウンド**
モテル	電話	GPS	インターコム	音楽またはスマートナビ
	OA	OA		
SMART HJC		Ο	0	
11B			Ов	Ов
		0		0

フォアグラウンドとバックグラウンドの組み合わせ表

- * フォアグラウンドの2つの音源は、同時に同じ音量で聞くことができます。
- ** フォアグラウンドで音源を聴いている間は、一度に1つのバックグラウンド音源 しか聞くことができません。
- A. GPSの指示は通話中に聴くことができ、どちらの音源の音量もメインユニット で調整できます。
- B. GPSアプリの指示は、インターコム会話中、バックグラウンドで聞こえます。

注記:

- Audio Multitaskingは、この機能を同様にサポートするメインユニットとの2方向インターコム会話中に有効になります。
- Audio Multitaskingが無効になると、バックグラウンドの音源は単独の音量に戻ります。
- Audio Multitaskingを正しく動作させるには、メインユニットの電源 を一旦オフにしてから再度オンにする必要があります。メインユニットの 再起動を行ってください。
- この機能をサポートしていないGPSデバイスがあります。

10.2.8 バックグラウンドの音量 (デフォルト:レベル5)

バックグラウンドの音量は、Audio Multitaskingがオンになっている場合 にのみ、調整可能です。最高の音量はレベル9で、最低の音量はレベル0です。

10.2.9 音源プライオリティ(初期値:インターコム)

音源プライオリティで、スマートフォンからインターコムと音楽(GPSアプリの指示とメッセージ通知を含む)の優先順位を選択できます。インターコムが音源プライオリティとして選択されると、インターコム会話中、音楽は中断されます。音楽が音源プライオリティとして選択されると、音楽を聴いている間、インターコム会話は中断されます。

注記:音源プライオリティは、Audio Multitaskingが無効のときだけ、有効になります。

10.2.10 音声プロンプト(初期値:有効)

ソフトウェアでの設定で**音声プロンプト**を無効にできますが、以下の音声プロンプトは常に有効になっています。

- メインユニット設定メニュー、バッテリー残量、スピードダイヤル

10.2.11 Advanced Noise Control™(常に有効)

インターコムによる会話中に背景ノイズを低減します。

11. トラブルシューティング

トラブルシューティングについての詳細は、<u>www.smarthjc.com</u>をご覧く ださい。

カスタマーサポート:www.smarthjc.com

11.1 異常リセット

ヘッドセットが正常に機能していない場合は、本体を簡単にリセットできま す。

- 1. DC電源の充電/ファームウェアのアップグレード用ポートの隣にあるピン ホール異常リセットボタンを見つけます。
- 2. 紙クリップをそっと穴に挿入して、軽くピンホール異常リセットボタンを押 します。



3. メインユニットがシャットダウンします。

注記:

- 異常リセットを行ってもメインユニットは工場出荷時の初期設定には 戻りません。
- 充電LEDはピンホール異常リセットボタンではありません。これを押さないでください。



11.2 工場初期化

工場初期化を行うと、すべての設定が消去され、工場出荷時の初期設定に 戻ります。

